

平成23年度 個別施策管理シート

個別施策14

政策	3 夢のふくらむ港	施策推進 責任者	関連事業担当部長 港営部長
基本施策	04 うるおいと魅力のある港湾空間の形成		
個別施策	14 スポーツ・レクリエーションの場を充実する		

1. PLAN(目的・内容)

目的	サービスの対象者(誰のために)	県市民、地域住民					
	サービスの対象物(何を)	臨港緑地(運動施設等を含む)、新舞子ポートパーク					
	意図(どういう状態にしたいのか)	効率的かつ効果的に管理運営され、多くの人々に利用される					
内容	名古屋港内では、地域の人々にスポーツ・レクリエーションの場を提供するため緑地を整備し、運動施設を設置しています。これらの施設について、指定管理者等により効率的かつ効果的な管理運営を行い、多くの人々に利用されるようにしていきます。						
目標	運動施設等が多くの人々に利用されるようにします。						目標達成に影響する外的要因等
成果指標	年度 実績等	H19	H20	H21	H22	目標 H24	指標の説明(式)
運動施設・緑地等利用者数	実績	千人	487	490	502	477	490 運動広場、海づり公園、新舞子マリンパーク、ゴルフ場、野球場、テニスコート、サイクリングロード等
	達成率	%	99.4	100.0	102.4	97.3	
新舞子ポートパーク利用率	実績	%	100	100	100	100	100
	達成率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	

2. Do(個別施策を構成する各事務事業の取組内容と今後の方向性)

重点化	担当課	事務事業名 (コード)	事務事業の概要	主な成果指標 又は活動指標 (単位)	成果・事業費(千円・人件費込)			目標値 (年度)	H22年度事業に基づく評価結果(及びH23年度評価時点までの状況変化も反映)				
					H21	H22	H23		H22年度 末までの 状況 ※1	H23年度以降の取組の方向性			備考(判断の理由・目標年次の変更等)
					実績 決算額	実績 決算見込額	目標 予算額			事務事業 ※2	成果 ※3	コスト ※4	
	(港営部) 港営課	新舞子ポートパークの管理運営(3041401)	指定管理者による利用料金制度で運営しており、適正な管理運営を確保するため、モニタリング等を実施し、必要に応じて指導・助言を行います。	ポートパーク利用率(%)	100	100	100	100 継続事業	順調	継続	→	→	新たな指定管理者が指定されたが、今後も施設の良好な運営状態を維持していくことが必要なため。
	(港営部) 関連事業担当	運動施設・緑地等の管理運営(3041402)	定例的な連絡調整会議やモニタリングにより、指定管理者への指導・助言を行い、施設の良好な維持管理と高質な利用者サービスを提供します。	利用者数(千人)	502	477	490	490 継続事業	順調	継続	→	→	本施設は3つの指定管理者により、良好に運営されているため。
				施策コスト (事業費合計)	306,101	195,748	205,874						

注) 事業費は総事業費から本組合負担分を抽出して計上しています。

注) 目標値欄の「継続事業」は完了年度を定めず行う事業です。この場合の目標値及び目標年度は、原則としてH24年度の間目標として設定しています。

4. ACTION(個別施策全体の今後の取組の方向性)

H23年度以降の取組の方向性	平成23年度取組の方向性の判断の理由(本組合財政収支への影響の考察を含む※5)		
取組の方向性	成果※3 →	コスト※4 →	・ 厳しい経済・社会情勢の中、施設を利用していただけるよう、現状の取組をしっかりと進めていきます。

今後の展開方向(新規事業の創出、事務事業の見直し等)	・ 良好な施設管理を進める中で、指定管理者の自主的な活動による施設利用の向上が図られるよう、本組合も協力していきます。
----------------------------	---

3. CHECK(個別施策全体における取組状況と課題)

平成22年度行政評価のACTION(取組の方向性)を踏まえて取り組んだ内容と現状における課題認識	・ 施設を管理運営する指定管理者に対し、良好な施設運営が実施されるようモニタリングを行い、問題があれば協議し、是正に努めています。(指定管理者制度により良好に施設の管理運営がされており、これを維持・継続することから重点化の位置づけはしません。)
構成事務事業の適正性(事務事業の構成内容が妥当かどうか。問題がある場合は具体的な修正案を記入)	・ 事務事業構成は、概ね妥当です。

